



編集発行 羽津北小学校
PTA広報
印刷 阿竹印刷工業(株)

第7号

体育館完成近し!!

教諭 西村 茂

七月三日着工の羽津北小学校体育館建設工事は、三月十六日の落成式に向けて、最後の工事が進められています。外観はほぼ形を整え、その雄姿は、新しい校舎と並

んで羽津地区の景観の中で、一層の力強さを見せてくれています。着工当時は、ボーリングから始まり、授業中にも大きな音を響かせていました。時には大きな声を

出さないと聞かえないということさえありました。又、夜間に明かりをつけて工事の遅れを取りもどそうと努力もされました。途中は「本当に卒業式までに間にあうのかな。」という心配もしましたが、今ではそんな声も聞かれなくなりました。

これから、外がきれいにぬられ、ドアがつき、ガラスが着けられ、床がはられ、最後の化粧が行われます。

この体育館が出来れば、雨にも悩まされずに元気良く運動ができます。一日も早く、あの静まりかえった体育館の中に子供たちの歓声を聞きたいものです。

初春の願い

教諭 杉谷 孝子



新しい年を迎えると希望と共に、過去が思い出されるのも年令のせいだろうと考えるこの頃です。

六年前に担任した一年生の子の中に、とてもユーモアのある子がいました。まじめ顔で話す一言一言が仲間をとて楽しくしてくれました。純真な子供の心をそのまま表現してくれました。あんな純真な子が沢山いたらと思う昨今です。

子供には夢があつていいのではないのでしょうか。打算的なものも考え方、何もかも現実におきかえてしか語れない淋しさ、家庭生活の中の楽しみは旅行・お祭・外での遊びが圧倒的に多いのです。家の中で家族だけの楽しみというものが本当に少なくなつてしまいました。子供というより、おとなの小型的な子供が多くなつてきています。私達おとなは、もう一度子供を見なおして、夢のもてる子供に育てる為の努力をしなくてはならないと思います。

もう一度考えてみよう子育てをうれしさを共にわかちて明かるい家庭
いい知恵出し合い子育て勉強
ちよつと待て子のわがままを通すこと
どうしてもわからぬ時の話し合い
かわいいだけでは良い子はできぬ
ん(運)があるのも努力のおかげ
がんばれる心の強さを育てよう
えらいなるより立派な行い
ていさいよりも現実を語り合おう
みたり聞いたり親子の対話
よいことを手本に育つ現代の子
うそを言う子の目は所定まじり
こゝろよい努力がみのる子の育ち
そつだんが気軽に出来る良い両親
だまつているより意見を出そう
てをつなぎみんなの力で子を守
ろう。

を(お)やの後姿で子は育ち





避難訓練が行われました

12日午後四日市市の北消防署の協力を得て、火事を想定した避難訓練が行われました。

まず、火災発生と同時に全員が避難を開始し、運動場へ整列しました。回を重ねる事に避難時間が短縮してきたようでした。それから、3人の先生が逃げ遅れたということで、屋上で救助を待ち、はしご車によって助け出されました。又、それと同時に1名が救急車で運び出されるという、現実らしさを見せていただきました。そのあと、6年生の代表が3階に上がり、救助袋による避難が行われました。ただ、実際に救助袋が使われるような火災が発生した場合には、大惨事になるようで、まず救助袋を使うようなことはないだろうということでした。

避難訓練というもの、やはり何回もくり返すことが大切です。そして、どんな場合でも子供たちがあわてず、安全に避難できることです。

それに何よりも、火の恐ろしさを子供たちに知ってもらい、火には十分に気をつけるという自覚を持たせたいものです。

(西村)

交通安全教室実施

1月28日(金曜日)羽津北小運動場において、午前と午後2回に渡り「自転車の安全な乗り方指導」が行われました。低学年・中学年・高学年に別れ事前の指導をすませ、当日は、校内のコースを走りました。

- 低学年 (午前)
 - 安全な自転車について(自転車の大きさ)
 - 自転車の乗り降り
- 中学年 (午前)
 - 狭い道路から広い道路を左折(右折)する練習
 - 停止練習・発進練習
 - 信号のある交差点の直進練習
- 高学年 (午後)
 - 発進・停止練習
 - 信号機無しの交差点右折(左折)練習
 - 信号機有りの交差点右折(左折)練習
 - 狭い道路から広い道の左折練習
 - 信号機なしの交差点直進練習

高学年は、交通安全協会の方々、安全部員の指導をいただき校外コースを走行しました。

子供達は、普段の自転車乗りとは様子がちがひ、緊張していましたが、今日の特訓を身につけ、事故のない毎日を過ごせることと思いました。

(安全部)

第3回交通安全教室開催

12月15日午後2時より3時半迄、羽津地区北交通少年団、安全部にて交通安全教室を開催しました。参加者は交通少年団員と各町別の各班長約60名程交通少年団役員、安全部員、本部役員でした。内容は交通少年団役員会長の挨拶にはじまり映画と交通安全に就いての講演等です。映画は「自転車の交通安全」「歩行者の交通法規」の2本、交通指導員森さんの交通安全の心構えに就いての講演、そして堀越先生・教頭先生の交通安全に就いての注意等でした。団員・各班長私達の歩行者としての交通安全について無感心さを恥ずかしく思いました。誠に有意義な内容でした。このような交通安全教室は全校生徒を対称に行なわなければならないと思います。そして全校生徒1人1人交通安全宣言をさせて守らせてみたらと思います。皆様の御考えはいかがですか……。

(安全部)

安全部よりのお願い

来年度より立哨をなくすると言っ方針で各町別の班長・副班長にて横断させています。保護者の方は立哨に立って頂いて、正しい横断の出来ない通学班には、正しい横断の仕方を指導して頂くようお願いが九月中旬にプリントにて各保護者の家庭に渡っている事と思えますが……立哨に立って頂いている保護者の方は以前のように横断旗を出して通学班を横断させている方が沢山いらっしゃいます。これでは何時迄たつても子供達だけで通学は出来ません。横断旗は出さないで下さい。各町の立哨の順番表には正しい横断の仕方のプリントが各町の安全部員にて付けて頂いて有ると思えます。よく読んで正しい横断の出来ない通学班には正しい横断の仕方を指導して下さい。立哨を一日も早くなくする事が出来る様にお願致します。

(安全部)

編集後記

「けやき」第七号をお届けします。

五十七年度「けやき」の編集にあたりまして、学校・PTA行事報告について、先生方会員の皆様に絶大なご協力を賜りましたことを、厚くお礼を申し上げます。

次回第八号は卒業特集号を計画しています。今後共、倍旧のご支援とご協力をお願い申し上げます。

(広報部)